

新しい年となりました。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

全国・群馬県内においても新型コロナウイルス感染の再拡大がとまらない状況の中、本校では今月、クラスターは発生していません。生徒・保護者のみなさんが感染予防対策についてご理解の上、実践してくださっていることに心から感謝します。引き続き感染予防対策のご協力をお願いします。

CO₂モニターを教室に設置しました！

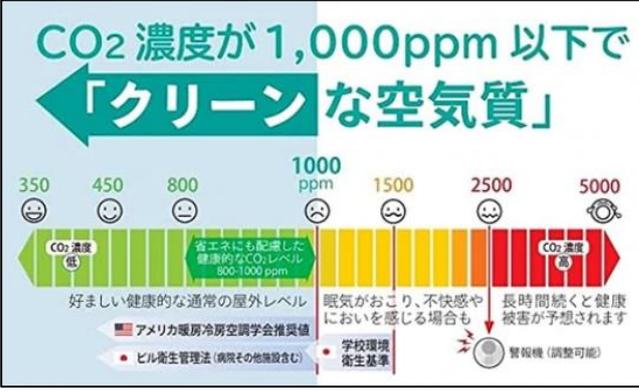


感染予防には、3密にならないことが大切というのは承知のことと思います。ただ、学校の教室は30～40人ほどの生徒が授業や昼食を摂ったりするため、3密の状態になりやすい環境になってしまいます。新型コロナウイルス等の感染症を予防するためには、できるだけ教室の空気をきれいに保つ必要があります！

本校は「換気」の意識が高く、窓を開けるのが辛い寒い時期にもかかわらず、常時4カ所以上の欄間換気を実践しているクラス

がほとんどです！今後は換気のタイミングが目で見えるように各教室に「CO₂モニター」を設置しました。空気が汚れている時（二酸化炭素が1,000ppm以上の時）に音が鳴り、換気のタイミングを知らせてくれます。教室の欄間を対角線に開けて換気を常に行い、キレイな空気の教室で学習しましょう！！

快適な室内の温度・湿度の目安		
季節	室内温度	室内湿度
夏	25～28℃	55～65%
冬	18～22℃	45～60%



1日に何回、石けんで手を洗っていますか？

手が冷たくなるからと、水で手を洗う回数が減っている人はいませんか？ 新型コロナウイルスは手からも体内に入ります！ ウイルスを家や学校に持ち込まないために、こまめに手洗いをしましょう。

手洗いの、5つのタイミング

公共の場所から帰った時



咳やくしゃみ、鼻をかんだ時



ご飯を食べる時

前と後！



病気の人のケアをした時



外にあるものに触った時



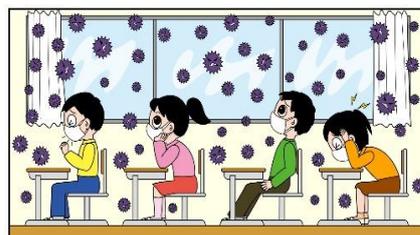
環境衛生検査をしました！

12月15日（水）に、3つの教室で二酸化炭素の濃度測定を行いました。学校での生活・学習環境が整っているか調べるためです。教室での二酸化炭素濃度の基準値は、**1500ppm 以下が望ましい**と定められています。



濃度(ppm)	人体への影響
1000	思考力に影響し始める
2000	眠気を感じる人が出てくる
3000	肩こりや頭痛を感じる人が出てくる

<換気をしない教室>



●検査結果

（欄間とは…教室の上の方にある窓のこと）

①講義室3（人数…36人 換気…廊下側の欄間2カ所、校庭側の窓2カ所）

	授業前	20分後	終了時
二酸化炭素(ppm)	800	1100	1150
温度(°C)	18	19	20
湿度(%)	34	35	34



加湿器なし

教室よりも広いので、CO2濃度は基準値以内でした！加湿器がないため湿度が低いまま！

②1C教室（人数…37人 換気…廊下側の欄間2カ所、校庭側の窓4カ所）

	授業前	20分後	終了時
二酸化炭素(ppm)	910	1230	1600
温度(°C)	19	19.6	19.9
湿度(%)	37	38	40



加湿器使用



扇風機2台
弱で稼働

換気と扇風機の効果でCO2の急上昇を少し抑えられましたが1時間後には基準値を超えました！

③1B教室（人数…38人 換気…廊下側の欄間2カ所、校庭側の窓3カ所）

	授業前	20分後	終了時
二酸化炭素(ppm)	800	1400	1680
温度(°C)	18.3	18.4	19.1
湿度(%)	39	48	51



加湿器使用

5カ所で換気を行っても1時間後には基準値を超えました！

☆薬剤師さんより

二酸化炭素の量とともに他の汚染物質の増加も考えられることから、全く換気をしない状態は空気の入れ替わりがないため、二酸化炭素やウイルスが充満し続けてしまいます。右の「効果的な換気」のように廊下側・校庭側の両方の窓を対角線上に開けて、空気の通り道を作ることによって、換気が効果的に行えます。開けるのはこぶし大1つ分程度、寒くない範囲で十分です。また、加湿器やファン（扇風機）を使うことでよりよい教室環境となります。湿度を保つと、二酸化炭素の上昇を抑えられます。湿度が50%を切ると、ウイルスの活動も活発になります。換気の実施や湿度を保つことは、感染予防になりますので実践してください。

▼効果的な換気▼

